

加藤あきたか主な活動

01月04日(金)新年あいさつ会・自民クラブ研修会・
国県議員との研修会
01月07日(月)自民党11区定例会・環境福祉部会
01月09日(水)JA 豊田厚生連との懇談会
01月10日(木)障害者総合支援センター新成人の会
01月13日(日)豊田市消防団出初式・新成人を祝う会
01月15日(火)総務会
01月16日(水)白風会研修会
01月17日(木)市政報告会
01月18日(金)公共施設延命化プロジェクト・全員協議
会・自民クラブ定例会&研修会
01月23日(水)連合愛知豊田との意見交換会
01月25日(金)環境福祉部会
01月27日(日)～2月2日(土)豊田市長選挙運動
01月28日(月)総務会・自民クラブ定例会
01月31日(木)後期高齢者医療広域連合議会説明会
02月03日(日)豊田市長選挙投票日
02月06日(水)自民クラブ定例会
02月08日(金)自民クラブ定例会
02月12日(火)総務会
02月13日(水)環境福祉部会・議員研修会・豊南地区
教育懇談会
02月15日(金)後期高齢者医療広域連合議会・自民ク
ラブ定例会
02月18日(月)土地開発公社理事会説明会
02月21日(木)土地開発公社理事会・白風会研修会
02月22日(金)～3月21日(金)3月議会定例会
02月22日(金)自民クラブ定例会・環境福祉部会
02月23日(土)自民党11区役員会
02月29日(金)予算決算説明会
03月01日(土)中村豊田氏顕彰献花式・市政57周年
記念式典&祝賀会
03月03日(月)予算決算説明会・環境福祉部会
03月05日(水)豊田地域看護専門学校卒業式
03月06日(木)豊南中学校卒業式
03月08日(土)豊田大和幼稚園創立30周年祝賀会
03月09日(日)豊田市消防団観閲式
03月11日(火)環境福祉部会
03月15日(土)前山小豊南地区子ども会総会・豊田大
和幼稚園卒園式
03月18日(火)トヨタ幼稚園卒園式

03月19日(水)前山小学校卒業式・豊田市社会福祉協議
会理事会・白風会研修会
03月21日(金)全員協議会・自民クラブ定例会・市特別職
との懇談会
03月22日(土)自民党11区支部役員会
03月24日(月)今保育園卒園式
03月25日(火)豊田地域医療センター理事会・豊南地域
会議報告会
03月29日(土)豊田市社会福祉協議会理事会
04月04日(金)豊南中学校入学式
04月07日(月)前山小学校入学式
04月08日(火)～10日(木)白風会視察
04月11日(金)総務会
04月13日(日)自民党豊田支部豊南地区総会
04月17日(木)市政報告会
04月18日(金)都市グローバル化研究特別委員会・総務
会
04月19日(土)前山小豊南中PTA総会
04月21日(月)豊田市保健福祉審議会民生委員審査専
門分科会
04月23日(水)都市グローバル化研究特別委員会
05月02日(金)環境福祉部会・都市グローバル化研究特
別委員会・総務会
05月14日(水)自民クラブ定例会・環境福祉部会
05月15日(木)5月議会臨時会
05月16日(金)自民クラブ定例会
05月20日(火)都市グローバル化研究特別委員会
05月21日(水)都市グローバル化研究特別委員会
05月22日(木)白風会研修会
05月23日(金)自民クラブ定例会
05月24日(土)前山小学校運動会
05月25日(日)豊田市消防団操法大会
05月26日(月)広報委員会
05月28日(水)都市グローバル化研究特別委員会
05月30日(金)自民クラブ定例会
06月05日(木)豊南中学校体育祭
06月06日(金)～23日(月)6月議会定例会
06月12日(木)産業建設部会
06月13日(金)広報委員会
06月20日(金)自民クラブ定例会・広報委員会
06月25日(水)～27日(金)都市グローバル化研究特別
委員会視察
06月28日(土)自民クラブ議会報告会

6月議会 定例会レポート

6月6日(金)~23日(月)18日間

平成20年度 所属委員会等

◆常任委員会 産業建設委員会

産業建設委員会・・・6月12日(木)に委員会を開催し、6議案を審査し、すべて全会一致で承認し、陳情1件を報告しました。

- ◆6月 6日(金)開会・議案上程
- ◆6月 7日・8日 休会
- ◆6月 9日(月) 一般質問
- ◆6月10日(火) 一般質問
- ◆6月11日(水) 一般質問・議案付託
予算決算特別委員会
- ◆6月12日(木) 産業建設委員会
- ◆6月13日(金) 環境福祉委員会

- ◆6月14日・15日 休会
- ◆6月16日(月) 生活社会委員会
- ◆6月17日(火) 教育次世代委員会
- ◆6月18日(水) 企画総務委員会
- ◆6月19日 休会
- ◆6月20日(金) 予算決算特別委員会
- ◆6月21日・22日 休会
- ◆6月23日(火) 議案決議・閉会

■ 6月市議会定例会は、6日から23日まで、18日間の会期で開きました。議案19件、報告・陳情各2件、同意・請願各1件が会議に付され、議案審議がおこなわれ、すべて議決し、請願は不採択となりました。

産業建設委員会 付託議案より

《議案94号》「財産の取得について(竹元町地内竹元公園用地)」

Q. 近年、公園整備の手法としてワークショップなどの方法が採られているが、この公園においてもそうした手法を取り入れていくのか。

A. 2自治区に隣接している近隣公園なので、双方の自治区のメンバーで、ワークショップ方式で計画作りをしていく。

《議案97号》「都市公園予定区域の決定について(鞍ヶ池緑地)」

Q. 今回8.3haは、アグリパークゾーンの計画の一部だと思われるが、計画全体で何haになるのか。

A. アグリパークゾーン全体では、11.3haとなる。残り3haは用地の取得に理解が得られていないため、今回の区域決定からは除外してある。

議員と座談会

～ふれあいトーク、やっています！～

地域の人たちの声を市政に反映したいという気持ちを「ふれあいトーク」という形で、数回開催してきました。

開催場所は下記のとおりです。みなさん！気軽にあきたか議員と話してみませんか？

8月19日(火) 10:00～ 渡合区民会館 11月19日(水) 10:00～ 今区民会館

9月19日(金) 10:00～ 水源集会所 12月19日(金) 10:00～ 渡合区民会館

10月19日(日) 10:00～ 前山会館 1月19日(月) 10:00～ 水源集会所



* 時間、場所等の変更の場合があります。「あきたか事務所」で確認してください。

■ 視察報告

期 間 平成 20 年 4 月 8 日(火)～10 日(木)

視察先 出雲市・大田市・呉市

4 月 8 日(火)14:30～16:30 出雲市議会基本条例 出雲市議会

目 的 議会活性化の一つの方策として、議員立法がある。豊田市においても近年その必要性が問われている。議員立法を行うに際しての参考とする。

まとめ 議員提出条例について話をうかがってきたが、すでに 2 本の条例を提出、可決させているとのことで、説明にもある意味での余裕が感じられた。議会活性化の一環でもあるが、引いては、市民がよりよく暮らすためにはどのような条例が必要であるか、または不要であるかをよく見極めなければならない。他議会が作っているの、という理由では議会としての立場がなくなってしまう。その点において、出雲市議会も「パブリックコメント」などを行っていない点を反省していたようだ。条例制定を目的にしてしまうと間違えてしまう恐れがある。常々執行部に言っているように、制定され施行されてからが本当の「条例制定」であると考えている。

4 月 9 日(水)9:30～12:00 歴史的町並保存(大森銀山重要伝統的建造物群保存地区) 大田市議会

目 的 町村合併により新豊田市も多くの歴史的町並を抱える地域となった。豊田市においても今後「世界遺産登録」までにはいたらぬにしても、歴史的な建物や町並、街道などを保存していかなければならない。

まとめ 石見銀山は、世界遺産登録される前から知ってはいたが、町並保存や街道などの保存に早くから住民が主体となって活動していたのを見ると、豊田市においても現在の生活を維持しながらの保存活動や運動は、その地域だけの問題ではなく、その地域を知る人がどれだけ保存に対して理解があるか、あるいは、観光などで訪れた人たちをどのように巻き込んでいくか、ということの必要性を感じる。そのために行政が今できることは何かを十分に理解し、住民に対する支援をどの程度までしていくのか、ということに対する地域住民を巻き込んだ議論をする必要がある。

4 月 10 日(木)13:00～14:30 呉市の学校教育(小中一貫教育) 呉市議会

目 的 子どもの学ぶ意欲や生活習慣の乱れ、問題行動、規範意識の低下、体力の低下など義務教育をめぐる状況は深刻であることは中央審議会答申においても指摘されている。かねてから指摘されてきた中 1 ギャップについて、小中一貫教育を行うことでどれほどの効果が得られるか、先進事例を視察する。

まとめ 主に、二河地区(小学校 2 校、中学校 1 校)で研究に取り組んできた成果についてレクチャーを受けた。小中一貫校の良いところは、9 年間を通じた義務教育が行われるところ、ということであるが、そもそも「義務教育は一貫して行わなければならないところ」であると思う。また、地理的(物理的)な条件がそろえばよいが、そうでなければ離れた場所での「一貫教育」にならざるを得ない。豊田市においては、そうした状況が増えるのではないかと考える。そうしたとき、「小中学校の教員がそれぞれ相互に出向いて研修(授業)を深める」といった方法が有効であると思われる。また、学校統合が、根底にあるようで、統合する際に「小中一貫校に」する、といった考え方が見えてくる。確かに効率はいいかもかもしれないが、私は逆に「分校制度」を提案したい。その地域にあった教育が必要な場合もある。地域に必要な拠点とも言える。世の中が様々に変化していくが、「義務教育はどうあるべきか」「地域にとっての学校とは何か」「子どもの教育環境はどうあるべきか」などこれからも大いに研究するべきことである。

帳記雑スーユニ

◆最近では凶悪犯罪が横行している。5 月には豊田市において殺人事件、同じく京都、秋葉原と続く。最近では、子どもが理由なく親を殺す、というような理由なき犯罪が増えているという。「誰でもよかった。」という犯人の心理はどうあれ、許されるべきことではない。◆世の中の風潮が、そうなってしまうているのか、それとも何らかの理由があるのだろうか。よく挙げられるのは、パソコンゲームである。無差別殺人や幼児虐待のようなことをシュミレートしたゲームが流行っているのは不気味だ。◆警察も手をこまねいて見ているのが現状である。大人たちがもっと子どもに注意を払わなければならない。大人の儲かれば何をやってもいい、という風潮を止めなければ、子どもにも影響が出てしまうだろう。もっと考えるべきだ。(あ)